

やちき通信

221号



10月20日現在
 子ども会員：122人
 正会員：35人
 賛助会員：236人
 31団体



秋風にふかれて...

おさんぽクルーズ



| | |
|------------------|-------|
| もくじ | |
| しりたがり | 02 |
| おとな塾 | 03 |
| 特集～SDGs～ | 04～05 |
| Harbor Salon | 06 |
| ティーンズ+ | 07 |
| WAKU×WAKU/ティーンズ+ | 08 |

やまもとかずこの 知りたがりやトーク

10月に入っても秋らしくないほど暑い日が続き、何を着ればいいん？状態だったのに、いきなり北海道では雪、この辺りでも最高気温が一気に10℃くらい下がり、やっぱり、何着ればいいん？状態の今日この頃、みなさん体調崩しておられませんか？コロナ感染対策に加えて、体温調節やまだまだ強い日差しの中、怠ってはいけない紫外線対策…意識しなきゃいけないが増えていく一方ですが、負けずに秋を満喫したいものですね。

ってことで、先日、第6地区主催で開催された「桜の公園祭！今年も来るかな？アサギマダラ 2021」というイベントに参加させて頂き、生アサギマダラに会ってきました。

アサギマダラとは、体長4~6cm、羽がその名の通り、ステンドグラスを思わせるような薄い浅黄色で、それが黒や褐色で縁取られたような模様になっている大型のチョウです。春から夏にかけては本州等の標高1000~2000mくらいの涼しい高原で過ごし、秋に気温が低下し始めると移動を始め、遠く九州や沖縄、さらに八重山諸島や台湾にまで海を越えて飛んでいくのだそうです。そんなロマンティックな話を聞くと、虫が得意じゃない私でもちょいと興味をそそられます。彼らの大移動、その詳細がわかってきたのは、1980年にマーキング調査を始めてからなのだそうで、結構最近のこのようです。

そのマーキング調査ですが、まずはチョウの羽の鱗粉が少ない白いところに日付、連絡先、ナンバーなどを記して放ちます。その後、その放たれたチョウがどこかで再捕獲されることにより、移動距離やどれくらいの日数でそこまで移動したかを知ることができるというものです。しかも、特別な免許が無くても誰でも簡単に調査に参加できるそうなん

です。その日はたまたま娘の誕生日だったこともあり、記念にマーキングを体験させてもらいたい！と意気込んでチョウに触れてみると、なんと儂い羽の感触！私のせいで二度と飛び立つことができなくなったらと尻込み、結局はスタッフの人にマーキングしてもらい、放つ体験だけをさせてもらいました。オープニングでアサギマダラについて説明して下さった方によれば、これまでに、2回ほど捕獲した人から連絡があったそうです。そりゃあ嬉しかったでしょうね。昔、小さな瓶に手紙を入れて海に流すというのが流行ったのを思い出しました。(笑)

“気温の変化によってチョウは移動する”かつて人類もまた移動しながら暮らしていました。それは、食料を確保するためだったのですが、今の最重要課題は、地球温暖化STOP！にどう取り組んでいくのかということ。地球人口の何割かが、夏は涼しい高原に、冬は暖かい南の島に移動して生活するような風習を持てば、多少は省エネも進み、CO₂排出量の削減につながったりするのでは？…アサギマダラはそんな夢をみせてくれる魅惑的な蝶々でした。



Nextおとな塾

シークレットおとな塾

【日 時】11月17日(水)19:30~
【場 所】YYY事務所
【参加費】1200円
※事前にお申込みください。

たのしい × 大好き

～やりたいことをとことんやろう!～

発達障害って、何？この問いに一言で答えられる方はなかなかいないのではないのでしょうか。それもそのはず、山川さん曰く、発達障害と一口に言っても自閉症やLD、ADHDなど名称も苦手も人それぞれ。障害の程度だけでなく、有無によってすらも線引きをすることは難しいそうです。例えば、片付けが苦手だったり何かをすぐ忘れてたり。あ、私もよくあるなと思った方もいるのではないのでしょうか。実はこれらも発達障害の症例です。何がどこまで普通で何が普通でないのか、もはや分かりませんよね。名前が付いているだけで枠組みが明確であるように思えるのですが、発達障害の実際はグラデーションのように曖昧なものです。もはや障害と言うより個性の一部とした方が正しいのかもしれません。

山川さんは長らくこの発達障害をもつ児童の発達をサポートしたり子育てに悩む親を支援したりする事業「ほわほわ」を運営されておられます。対象は0歳～小学生で発達や自立を助けるモンテッソーリ療育や運動療育を主に、子ども一人一人の個性に合わせてオーダーメイドの療育を行っているのだとか。また、山川さんは「人の才能を見抜く天才」でもあるらしく、通って来る児童それぞれの良いと

児童発達支援・放課後等デイサービス

ほわほわ

児童発達支援・放課後等デイサービス「ほわほわ」は広島県呉市焼山にある療育施設です。0歳児～小学校3年生までの子どもたちを対象としております。こども達に寄り添い、一人一人の個性やペースに合わせたマンツーマンスタイルの療育を行います。

「できた！」の達成感を大切に、自立へと繋げていきます。

話しているととっても元気が出る山川さん。ぜひ会いに行ってみてください(*^^*)



講師：山川真美さん
(合同会社キスハグ・ほわほわ代表)

ころや才能を見抜いて保護者にフィードバックしているそうです。苦手ばかり気にしていると窮屈になるのは保護者も同じ、児童に長く関わる保護者の方も安らげて、児童の新たな側面を発見できる場にしたとのことでした。

一方で、現在の教育や世間一般の認識ではそうした苦手＝矯正されるべきもの。何か得意があっても一つの苦手塗り潰されてしまう…勿体ないし悲しいことです。そこで重要なのがリフレーミング。例えば、いい加減はおおらかである証拠！といったように短所を長所に変える技です。その技をまずは自分に、そして心の余裕が出てきたら他の人にも応用してあげることで世界は明るく見えるようになるそう！実際に私もリフレーミングを試してみましたが、自分ってそんなに悪くないかもと少し気持ちが明るくなったような気がしました。そのように明るくなった視界で、山川さんのように多様な個性ある子どもたち一人ひとりが伸び伸びと未来を描くのを応援できる大人になりたいと思いました。

(芥川愛花里)



SDGs ってな~に?



17 の目標・169 のターゲット。今回の選挙で選ぶための参考にもなるかもしれないね!

前回、219 号にて、SDGs とはなに? をざっくりご紹介しました。では具体的には何を達成すればいいの? 今回から 17 ある目標の内容を詳しくみていきたいと思います。17 の目標について、どの程度まで達成できているかを確認するために目標ごとに指標(ターゲット)が定められています。ターゲットは全部で 169 あります。169 全部正確に知りたい方は、ホームページなどで確認してくださいね!

SDGs って「なんとなく環境問題～」と感じている人も多いのでは? 環境ももちろん大切な達成目標ですが、それだけじゃないんですよ!

1 貧困をなくそう



貧困とは?

- ・1日 1.9ドル未満で生活する人々
- ・それぞれの国の一般的な水準より低い状況で暮らさなければならない人々

1日 1.9 ドル未満で生活する人々のことを極度の貧困状態と定義しています。絶対的貧困ともいいます。この目標では 2030 年までにあらゆる場所で終わらせると掲げられています。この状態にある人は世界で 7 億 3600 万人といわれており、その 85% がサブサハラ・アフリカそして南アジアに集中しています。女性は雇用や教育が十分でない地域も多く、貧困になりやすいとされています。さらに子どもは貧困になりやすく、ユニセフの調査では貧困人口の半分は子どもが占めているといわ

れています。

また、各国の定義による貧困=相対的貧困を 2030 年までの全年齢の男性・女性・子どもにおいて半減させるのも目指すところのひとつです。日本では 7 人に 1 人の子どもが相対的貧困の状況に置かれています。

貧困とは教育や仕事、食料、安全な水、病院や住居などの必要な物やサービスがない、または受けられないこと。さらに、自分の意見を自由に言えないなど、自分の持っている本当の力をいかせないことも含まれています。

2 飢餓をゼロに



2019 年の時点で世界では約 6 億 8,780 万人の飢餓人口がいるといわれていました。また新型コロナウイルスの影響で、2020 年には少なくとも 1 億 5,500 万人が急性食料不安に陥ったそうです。世界的

な食糧不足を解消するため、2030 年までに生産性を向上させ、生態系を維持し、気候変動や極端な気象現象などに対する適応能力を向上させ、持続可能

な食料生産システムを確保し、農業強化を実践するとされていますが、そんなことできるの? って印象ですよ。しかし特に途上国など、身近な環境や資源を使って生計を立てている人々にとって、環境や生物多様性を守りながら農業の生産量を増やすことはとても重要です。そういった途上国の生産能力向上のために国際協力の強化などを通じて農村インフラや農業研究などへの投資を増やすこともターゲットのひとつと位置づけられています。

3 すべての人に健康と福祉を



この目標に対してはかなり具体的な数字が入ったターゲットが設定されています。2030 年までに妊産婦の死亡率を出生 10 万人あたり 70 人未満に削減する、すべての国が新生児死亡率を少なくとも

出生 1,000 件中 12 件以下まで減らす、などです。また、特に途上国で深刻な問題となっている道路交通事故による死傷者を減らす、たばこの規制を強化する、化学物質や大気・水質・土壌の汚染を減らし

ていくこともなども含まれています。

途上国では貧困などを理由に医療体制が不十分な国があり、国内だけでは対処が困難なこともあるため、研究開発の支援や医薬品に関わる貿易を柔軟にできるようにすることも目指しています。

さらに、性と生殖に関する健康の国家戦略・計画への組み入れ、性と生殖に関する保健サービスを全ての人々が利用できるようにすること、もターゲットのひとつ。日本では今、望まない妊娠を防ぐために緊急避妊薬へのハードルを下げようという動きもありますね。

4 質の高い教育を
みんなに



医学部入試で女子に対する一律減点があったというニュースは記憶に新しいですね。都立高校の入試においても男女別枠が存在することが性差別だと指摘され、改善を求める運動が起きています。この

目標では、2030年までに、全ての子どもが男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする、というターゲットが定められています。教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民及び脆弱な立場にある子どもなど、

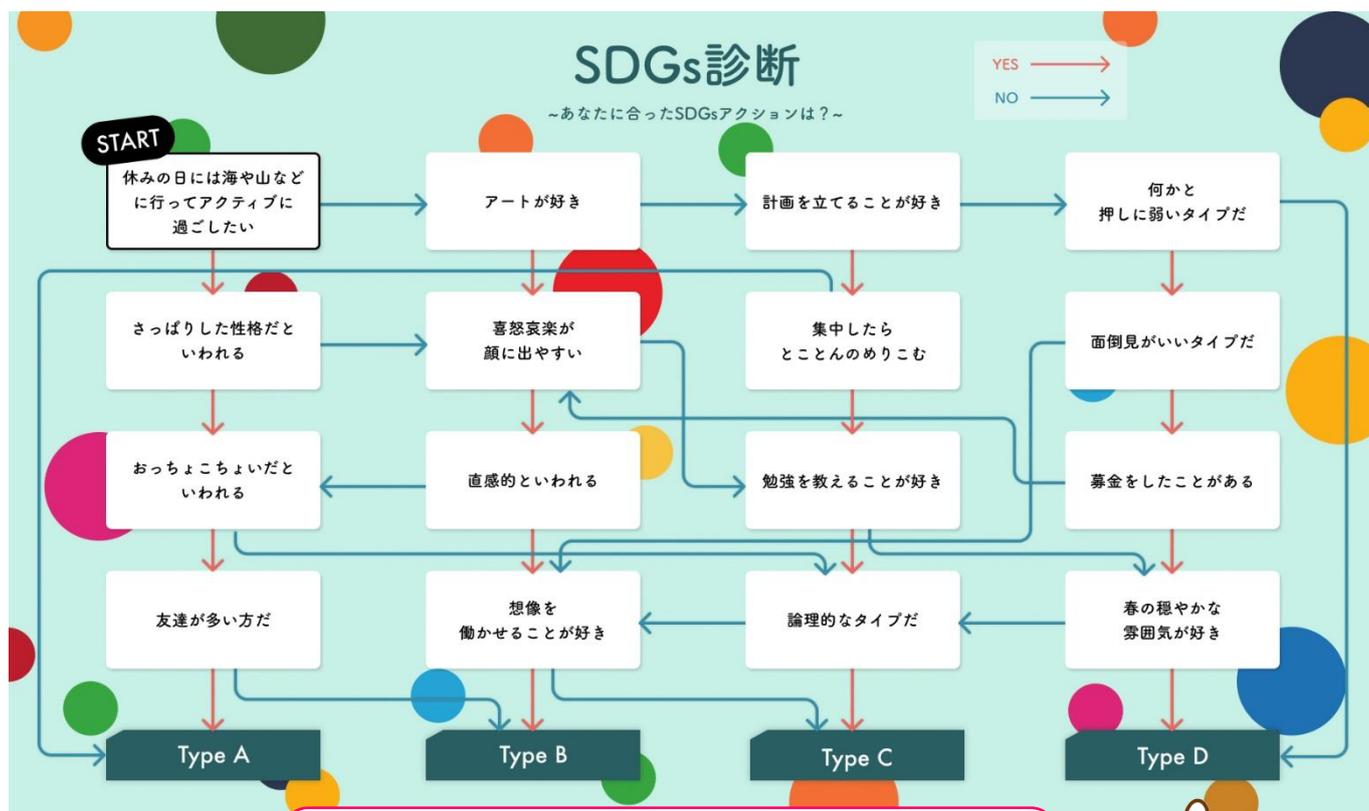
脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにすることを目標としています。

世界では、小学校に通えない子どもが5,900万人といわれ、アフリカ南部地域に住む子どもたちが3,200万人をしめるそうです。次いで多いのが、南アジア地域の1,300万人といわれています。そういった状況を改善するため、途上国における教員研修の国際協力を強化し、資格を持った質の高い教員を増やすことも求められています。

またこれらは子どもや若者だけでなく、すべての人が生涯にわたりさまざまな機会に学習できるようにするための目標です。



今年はまだ過ぎてしまいましたが、実は毎年9月にSDGs週間というのがあります。2021年はコロナの影響もあり大きなフェスやイベントは主にオンラインで行われたようです。その中でも、Facebook JapanはSDGsアクションの「自分事化」を促すためのコンテンツを発表しました。それがSDGs診断↓です。「SDGs」という言葉の認知度はだいぶ上がっているものの、実際に行動してるよ！って人はまだまだなのでは、という思いから、「自分事化」ツールを作ったのだとか。みんなもやってみて！



あなたはどのタイプでしたか？それぞれのタイプにあったSDGsアクションについては、また次回をお楽しみに！あなたに合ったアクションはなんだ！？(まゆまゆ)



*セーブザチルドレン「SDGs(持続可能な開発目標)とは? 17の目標などわかりやすく解説」

<https://column.savechildren.or.jp/about-sdgs>

*イマコラボ「SDGs(持続可能な開発目標) 17の目標&169ターゲット個別解説」 <https://imacollabo.or.jp/about-sdgs/17goals/>

*MIRAI PORT「SDGsとは? 17の目標・取組事例をわかりやすく解説!」 <https://www.mirai-port.com/peace/1663/>

第4回 Harbor Salon



「おさんぽクルーズ」に行こう！



第4回 Harbor Salon は、「らしく」瀬戸内海へ！当日は秋晴れという言葉そのまま体現したような、すこんと晴れた良いお天気でした。日差しが少し暑かったですが、その分潮風が心地よく感じました。

今回は今までで1番多くの方に参加いただきました。皆さん、ありがとうございました！

『呉湾 おさんぽクルーズ』は大人でも500円、小学生だと半額の250円で呉の街を楽しめるミニクルーズ(45分間)です！

ガイドさんがいるかと思っていたのに、「コロナの影響でいない！」というハプニング発生！リサーチの大変さを痛感しました。ですが、チケット売り場にいた方に「見どころはありますか？」と聞いてみると、このクルーズは小麗女島にある灯台が一番近づく航路で、普段は遠く見える灯台を近くに見ることと、三つ子島(塩の島)がよく見えることが見どころとのこと。見逃さないよう、皆さん、出港直後からきょろきょろしていました。

普段はなかなか船に乗って自分たちの街を見ることはないけれど、今回海の上から見た呉の中心部は思っていたよりも広くなく、小さいところにぎゅっと建物が密集している街なのだなということを感じました。

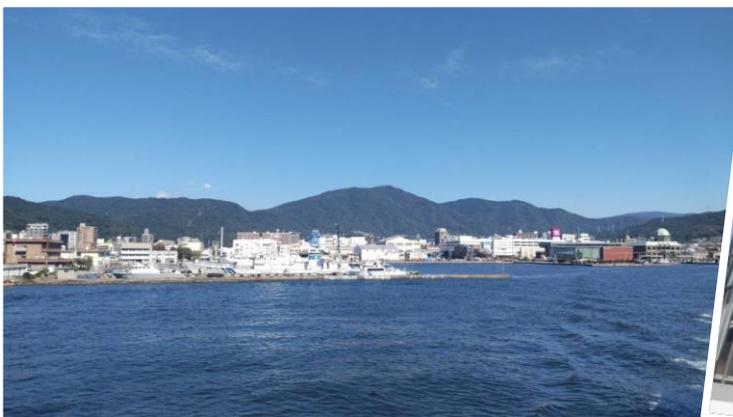
参加者の方々に終了后感想を書いて頂いたとこ



ろ、「普段は船に乗らないので新鮮でした。」「いつも見ている景色の反対側を見れました。」といった感想があり、企画を考えたときに、船に乗る機会は呉に住んでいるとなかなかないので新鮮なのでは？と考えていたところもあったので、狙いが当たってうれしかったです。

企画者八汐の友達も1人参加してくれたのですが、彼女が他の参加者の方と話したり、みんなで一緒に写真をとったりしているのを見てとても嬉しく思いました。もっと交流の輪が広がるといいなと思います。

またいつか、ガイドさんがいる他の航路の『おさんぽクルーズ』を企画しようと考えているので、その際は是非ご参加ください！(Harbor Salon 一同)



ティーンズPlus

どんな時でも
夢
は声に出しておく

イギリス生活編

こんにちは、わっこ☆です！イギリスでのワーキングホリデー生活が始まって、あっという間に1ヶ月が経ちました！最近オペアと語学学生の二足のわらじとなりました。もう毎日が刺激的です！今回はオペアの日々のお話をさせていただきます。

渡英最初から、このご時世にしか体験することのないものばかりでした🙏

飛行機に乗客は少なく、ひとりで横1列3席を使わせて貰ってもガラガラ！足を伸ばして寝られて12時間の空の旅は快適で、時差ボケにもなりませんでした♪ただ自己隔離(10日間の外出禁止!)とPCR検査(自費💧)は嫌だったー。最低限の食料調達とPCR検査をポストに投函するための外出はOK。つまり観光などの楽しみはお預けだったのですが、隔離中からオペア先のご家庭でお世話になっていたの、毎日楽しかった😊日本人の奥さんにイギリスの伝統料理だけじゃなく、和食も作って頂き日本シックにもならず無事に隔離終了しました🙏❤️病院で働いているときには知らなかった赤ちゃんや子どもとの生活。

- ✔ベビーカーだとこの段差、傾斜がキツイのか！
- ✔ミルクを冷ますのこんな時間かかるの！
- ✔「ちょっと待ってなんて」関係ないですよね〜🍀
- ✔授乳に朝も夜も関係ない。
- ✔抱っこするし外でも遊ぶし、お子ちゃんを傷つけずかつ防寒できる服装のチョイス大事。などなど書き切れないほど多くの発見がありました。



ほんの一部しか知らないですが、改めて全ての親御さん尊敬です🙏🙏両親に感謝。

- そのほかにも、
- ✳️ 写真撮るときピースせんのか？
 - ✳️ まじでリスめっちゃおる！でも実は気をつけないと危ない。



- ✳️ 硬水で髪の毛ばしばし(笑)でも紅茶に最高！
- ✳️ ジェスチャー多様。困ったら Google 先生。などなど日々驚きと発見の連続で刺激うけまくります。不安もあったけど素敵な人々に囲まれているおかげで毎日楽しくやっています。

日本との違いに驚くのは勿論、“基準”や“当たり前”がいかに自分の中だけのものか、英語で自分の思うようなコミュニケーションが取れんのがどれだけむず痒いかが分かって、新しい星に来た宇宙人の気分です！もちろん日本やっばいいな一って思うこともある。けど一歩ふみだしたおかげで手に入れた違う世界での新しい生活は、控えめに言っても、ほんま最高です！！ただこうして元気に過ごせてるのも、日本にいる家族や友達、オペア先のご家族や語学学校の友達のおかげです😊🍀やっば独りじゃ生きていけん一、人に恵まれとるな一って実感します。これからも多くの人の力をもらいながら、色々吸収していきたいと思いますー🙏

🍀 オペア：ホームステイをして保育や家事を行い滞在先の家族からお給料をもらって生活する留学制度🍀



オイスターカードっていう、Suica みたいなカードなんじゃけど、オイスター🍀ってだけで広島と親近感あつてほっこりしました(笑)名前の由来も面白いけんぐグってみてください😊

WAKUXWAKU

再スタートしてるよ!

緊急事態宣言で1か月のブランクを経、10月からようやくWAKU×WAKUを再開することができました！久しぶりに会う面々ですが、小中学生、スタッフも含め皆元気そうで一安心。落ち着いた雰囲気勉強した後は皆でしっかり遊んでいます。

復活して最初のレクは、出題者が決めたお題について皆で質問しながらヒントを引き出し、お題を当てる「私は誰でしょう」ゲームです。始めこそ何を聞いたらいいか分からず質問がしにくいようでした。



だが、慣れてくると多様な質問でどんどん核心に迫っていきけるようになりました！2週目は出題者を小中学生にも広げ、自分の好きなものをお題にしてもらってそれ好きだったんじゃ！と交流が広がったりもしています。意外な一面が見えた時やなかなか当てられなかったお題が分かって「はあ〜」となる時がとても楽しいです。



さて、そんな風に盛り上がっている「私は誰でしょう」ゲームですが、高校生チームで来週からはまた別の遊びを企画していく予定です。小中学生とスタッフも含め皆が楽しめる遊びを目指して、今後もまた試行錯誤は続きます！（あかり）

ティーンズplus

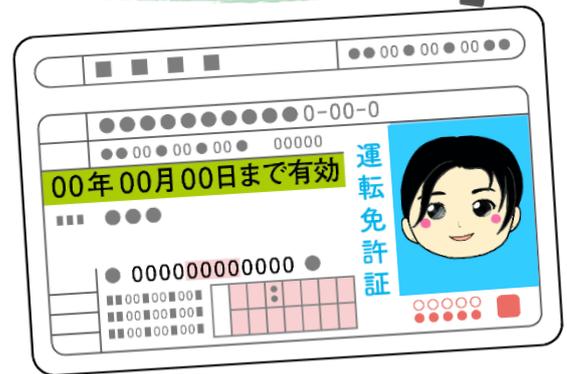


なつ 免許取得までの道②



皆さんいかがお過ごしでしょうか。なつです。今回の内容は何となくタイトルでお察しできると思いますが、やっとのことで運転免許を取得することができました！前回仮免許を取った時に『なつ 免許取得までの道①』を掲載してもらったのはやんちき通信6月号、今回10月号なので約5ヶ月の長い道のりでした。免許センターでの学科試験では問題文がこんがらがってきてしまい2回落ち、途中私は免許を取れないのかもしれないかもしれない。これだけ取れないのは取るなということなのではなのかと、諦めそうにもなりました。

教習のなかで一番印象に残っているのは、学科での事故の悲惨さについての授業でした。事故にあった加害者、被害者。またその周りの人々の日常がどう変わってしまうのか、という授業で、改めて車は



便利なものではあるけれど、一つ間違えると大きな鉄の塊の凶器になり、免許を持つということはそういった自覚を持つことだと改めて感じました。その次の実技の授業ではとても緊張したけれど、その時感じた責任の重さや緊張感を忘れず、安全第一の運転をしていこうと強く思いました。

- 発行日:2021年10月25日(毎月1回発行) ■発行責任者:米本美千恵
- 発行元:特定非営利活動法人 呉子どもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
- 連絡:0823-24-5646 ■WEB:http://kure-yyy.org